

第1回きずなづくりトーク（中郷小学校区） 概要記録

平成24年6月6日
中郷文化プラザ

発言者	発言要旨
テーマ みんなでふれあい創出	
自治会長	自治会長として自分の気持ちをまず伝えることを心がけている。2つのボランティア活動をしている。1つは、朝自宅前に立ち、中郷の児童と会うとき、ハイタッチをし、握手をし、あいさつをしている。もう1つは、市からの依頼でゴミの減量、資源化などの環境美化推進を行っている。自治会長としてスローガンを作った。「元気な明るいあいさつで地域の心のきずなを深めよう」と「ゴミの減量と資源化に努め、よりきれいな街づくりを推進しよう」。
小学校PTA	4月からPTA会長になった。気になっているのは地域の防犯。京都の事故があったので、通学路の確保がどうなっているのかが心配。
交通安全推進委員	京都の事故については大きな問題で、これといった解決策がない。梅名は小学校が1つで、生徒が一同に集まるので、学校の近くでは地域の方が大勢来て見守ってくれる。学校から遠い人は見守ってもらえない。市から毎日見守りをお願いする放送があるが、決まった人しか出てくれない。より多くの人が出てくればすべての生徒の見守りができる。朝はやりやすいが、帰りは親は仕事があり、生徒は下校時間がばらばら。交通安全と防犯は一緒なので、目を行き届かせることが大事。
老人クラブ	道路に起伏をつければ歩行者被害の事故が減るのではないかな。
小学校長	朝は子どもの様子を見るが、地域の方に毎朝立ってくれているので助かっている。ただ、すべての危険箇所にも立ってもらうことは困難なので、大人の見守りだけに頼らず、子どもたちに自分の力で危険回避する力をつけてもらいたい。学校でも指導を行っていくが、地域の見守りでも協力をお願いしたい。
子ども会連合会	私の町内では子ども会がなくなってしまった。子ども会の役員は仕事が多すぎるので、皆嫌がってやってくれなかったようである。昨年から市子連の役員をやっているが、状況がわからないので自治会から教えてもらいたい。
スポーツ推進委員	安久町内会では子ども会がなくなってしまったので、3年前に子どもクラブを立ち上げた。立ち上げまでは、役員をやってくれる親がいなくて苦労した。メンバーは10名おり、老人会、町内会にお願いしながら、8月にレクリエーションをやったりしている。地元の子供達同士でふれあう機会を作りたい。
自治会長	安久町内会では子ども会ができたが、親が大変だからという理由で子どもを入会させず、解散に至った。青少年健全育成会の中に子ども会が入った。婦人部などと横のつながりができたので、子ども会のイベントの参加人数が増えて活性化された。
自治会長	子どもは地域の宝事業の対象者は2名で、子ども会のクリスマス会でプレゼントを贈った。今年の対象者は5名。子ども達に危険予知の力をつけさせたい。用水地は電気がなく避難場所もないので、暗くなったとき子ども達は不審者からどうやって逃げればいいのか。交通安全について、講ぶたを直してもらった。交通事故が起きないように下準備を自治会がして、危険回避は子ども達に責任を持たせたほうがよい。
小学校長	高学年では、総合学習で校区の危険箇所を調べてマップにする作業をさせている。低学年と一緒にやらせてみたい。

発言者	発言要旨
自治会長	鶴喰は部落が小さく、学校からも遠い。昔、通学路で死亡事故があったので旗振りが始まり、今も続いている。PTAが毎週月曜日に交通指導をしてくれ、老人会などの地域の方も指導してくれる。用水地は明かりはないが私の家があり、子どもが通る姿を見ている。子どもはグループを作って帰っているので大丈夫だと思う。危険な場所には交通指導やあいさつ運動してくれる方々がいるので安心している。子ども達も元気に声かけしている。
自治会役員	安久での子どもは地域の宝事業について、引越してきて日が浅いのでわからない。
スポーツ推進委員	昨年、安久では子どもは地域の宝事業で、氏子と町内会と子どもクラブの三者でお祝いを行った。20人ほど集まって大好評だった。
民生委員	5月に民生委員になったばかりで、今は勉強中で精一杯。
民生委員	私が担当する地区は大変ではない。歩けない人もいない。最高齢は80歳くらいだが、車の運転をしていてまだ元気。
民生委員	中郷は南北に長いので学区が分裂している。今年は障害者を含めて調査した。ここ一週間の事例で、一人暮らしの方が亡くなった。身寄りがなく、肺がんだったが保証人を立てられず病院に行けなかった。包括の人と行政で話し合っていたので、死後の発見がはやかった。こういう事例が増えていく中、行政・包括・民生委員・大家などで協力して対応していくべき。小学校から御園へ抜ける道で、自転車に乗った子どもが飛び出してきて危なかった。子どもの命を守るために、自転車マナーを教育してくれるとありがたい。
保健委員	任期2年で今年2年目。保健委員を引き受けたときは順番だからと思っていた。健康推進部から説明を受けたとき、やってよかったと思っただけと言われた。1年に1回健康講座を老人の方と行っている。三島体操を普及させようとしていて、今年は運動会で披露したい。忙しいが、今では良い勉強になっていると思うようになった。
保健委員	保健委員は今回で2回目。年1回、夏に老人会の協力を得て健康講座などの活動を行っている。
スポーツ推進委員	6～7年前は3B体操をやっていた。ベテランの保健委員がやっていたが、任期2年で交代してしまい、後が続かなかった。連携について相談していきたい。
老人クラブ	中郷地区老人会は13あるが、新しく中島が入り14になる。梅名親和会という名前は浸透していない。どこの老人会にも60代の人はいなく、平均年齢80代くらいだと思う。会員を増やし、体を動かせる若い人を引き入れないと活動が困難。老人会の定例行事について、1つ目は神社の清掃を毎月1日に行う。2つ目は踊りの会を月に1、2回。3つ目は今流行っている健康体操を毎月1、2回。4つ目は輪投げの練習を年に数回。5つ目はグランドゴルフで、少年野球の練習場を借りて月1、2回。自治会の同好会とも活動している。60代の若い人を勧誘している。
防犯パトロール隊	梅名を見習って、安久でも防犯パトロール活動を始めた。活動は強制ではなく、個人の自主活動。それぞれが散歩しながらゴミを拾ったり、通学路の危険箇所をチェックしている。古い病院が青少年の犯罪場所になっているので撤去したい。町内会の活動は組によって違い、やっているところはやってるが、やらないところは何もせず、年1回集まるだけ。組のきずなづくりが重要。
老人クラブ	最初に全員からアンケートをとって新しい活動を考えた。1つはウォーキングで、せせらぎコースを歩いた。もう1つは、町内の美化運動。清掃活動は腕章をつけて皆で行うとやりやすい。皆、自分の地区だけを清掃しているので、隣の地域まで清掃するようにしている。隣の青木老人会とはカラオケ、輪投げなどをして交流している。もっと、他地域の老人会とも交流を広げていきたい。昨年、子ども会と輪投げを行った。

発言者	発言要旨
自治会長	今回の議論のテーマは、広く浅くだが、例えば「防災」などのようにメインテーマを絞った方が良いのでは。
防犯パトロール隊	お花畑コンサートを行った。農家の休耕田を使って花を育て、4月の開花に合わせてそこでコンサートを行った。中学生の吹奏楽、町内会の合唱、90歳のハーモニカ演奏などが行われた。
自治会長	孤独な老人を作らないためのきずなづくりに協力している。同様に子ども会も修正していきたい。昨年どんど焼きで、子どもたちと一緒に餅つきをして食べた。現在は個人の利益を重視する風潮にあるが、昔のような付き合い方に戻りたい。神社の祭りを夏から秋にして、子どもたちのための店を作るなど、子ども中心の祭りをこれから作っていきたい。
自治会長	2回目のきずなづくりトークの予定は決まっているのか？
自治会長	神社祭りは後から来た人は役員などが面倒で一緒にやるのが嫌になってしまうようだ。表面上の付き合いは良いが、現実的には昔のようにわいわい楽しくできていない。子ども会には、行事の時に色々工夫するように依頼している。小さな町内なので色々難しい。
スポーツ推進委員	体育振興会は7町内、2校区から組織されている。活動が一番活発なのは長伏で、梅名は行事の集まりが悪い。子どもの招集ではビラを作って配布するようにした。小学生の3分の1は集まるが、半分はスポーツ少年団に参加してしまう。毎年人集めに苦労している。
子ども会連合会	梅名の子ども会は自治会の中での活動。本当なら親が集まって活動してくれれば良い。市子連に相談があるなら伝えておくので言してほしい。
保健委員	子どもクラブのレクリエーションはスポーツ少年団があるので日曜日にはやらない。夏休みの平日にやれば来てくれる。子どもの人数は減っているが、開催日を考えれば人数は集まる。スポーツ推進では、親子でできる行事をやっている。学校の親子参観日にできれば、もっと親子のふれあいが増える。近いうちに校長に相談に行こうと思っていた。
小学校長	中郷学区の子どもは学校が大好き。朝の運動で、長縄とび、リレーの練習を仲良くやっている。子ども達は、友達同士と一緒に活動することは嫌いではない。地域行事にはそのように入っていけないことは残念。高学年については、行事で小さな役割を与えるといいのでは。子どもは年下の子どもを引っ張っていくことで満足感を得ていると思う。学校内でも自治活動をやらせている。地域で役割を与えても、ある程度は使えると思う。
スポーツ推進委員	去年、子どもクラブで8月にレクリエーションを行った。小学校5、6年生に店長をやらせてみたが、生き生きとやっていた。
老人クラブ	三島に住んで32年目。来たころは市長への手紙制度があったが、なくなったのはどうしてか。ガーデンシティ政策では、中央町に花は飾ってあるが、中郷地区に花を分けてくれないのか。家の周りにフェンスを作らなければ、近所付き合いが親密になるので、夢物語ではあるがフェンスをなくしてみてもいいのでは。きずなづくりトークの旗をもっと目立つデザインにしたらいのでは。